



いまだきの葬儀事情



父が亡くなり30年。葬儀のあり方もずいぶん変わってきたようです。自宅で行われていた葬儀が、斎場やセレモニーホールで行われるようになり、地域の人の手を煩わせることもなくなってきました。近親者だけで見送る「家族葬」が増えてきた、という話も耳にします。

2010年、日本消費者協会による「葬儀についてのアンケート調査」によると、中部地区の平均額は、①葬儀費用123万円、②実費43万円、③お布施50万円だそうです。

香典を受け取らないケースも増えていますが、香典があれば随分助かるのに…と思います。昔は、香典という形で、お互いに助け合っていたのでしょうか。他人に迷惑をかけたくないという気持ちもわかりますが、少々寂しい気もします。

最期のお別れは、故人への感謝や、ねぎらいの気持ちをもって見送りたいものです。人は一人では生きられません。つながり助け合い、生きていくのです。故人とのつながりが、遺された人たちの人生を豊かにしたことを再確認できる葬儀。亡くなった人のためだけではなく、遺族や参列者のために営まれるものだともいえるのかもしれない。

どんなお別れの仕方がよいのか、自分の思いを伝えておくことは遺された家族にとっても、自分にとっても大切なことです。そのためにも「エンディングノート」を書いてみてはいかがでしょう。『エンディングノート』って何?と思われる方は、LPAの学習会には是非ご参加下さい。

ライフプランって何?と思われた方、ライフプランに関心がある方、LPAの学習会で詳しく学べます。右記までお問い合わせください。コープぎふ LPA の会事務局 TEL 058-370-6713 (月~金曜日/9:00~17:00)

暮しの裏ワザ

みかんの皮で爽やかお掃除

みかんの美味しい時期ですね。食べ終わった後の皮は、どうしていますか?実は、みかんの皮には汚れを落としたり、ツヤを出したり、臭いを取るなどの効果があります。

まずは、2カップの水にみかんの皮3個程度を煮出します。黄色くなったら火を止めて冷まし、しょうこの煮だし汁が、掃除に大活躍するのです。

家具やフローリングを拭くと、ツヤがでます。畳を拭けば汚れを落とし、黄ばみの防止にも一役買います。畳は湿気を嫌うので、乾拭きをして乾燥させればOK。何よりエコで、小さな子どもやペットのいる家でも安心して掃除ができますね。大掃除でさっぱりした部屋をキープするためにも、みかんの皮を使ってみませんか。



1才2カ月の孫は生協のトラックの、れんげファミリーのイラストが大好きです。指さして「アッ、アッ」とさわぎます。お話できるようになったら何て言うかしら。楽しみです。 | 岐阜市 エマちゃんさん |



今月のテーマ

ちよっぴり自慢したいこと

人に話すほどでもないけれど…
あなたがちよっぴり自慢したいこと、
教えてくださいませんか?

● 昨年、育てた白菜。甘くて葉も肉厚でおいしく大きな玉白菜になりました。種から育ててとてもおいしいのができ、ちよっぴり自慢でした。
● 岐阜市 浅野さん

● 光沢のあるスーツを着ていたのですが、筋肉がしっかりとついてキョッとひきしまった体型だったので、さすがに…と思いました。
● 下呂市 PEEさん

● つれ合いは面白がり回し読みしたとか。思春期編はその時期を迎える頃にと…。
● 各務原市 それまでポケられないババさん

● 私48才。プチ自慢ですみません「地肌がきれい」といろいろ美容師さんにほめられます。きれいとは地肌が白くて青白いのが酸化してない(老廃物が少ない)、サビていないのだそうです。しかし見せびらかす場所でもないの…笑
● 高山市 ひなさん

● 子ども3人が只今皆勤です(小中高)。元気に学校へ行かせるのが母親の仕事のひとつ!
● 恵那市 りりさん

● 結婚する時は何も知らなかった私が、今は水道のバス、自転車のパンク直し、車のタイヤ交換などホームセンターで買い揃えて、少し時間はかかりますが修理出来るようになったこと。
● 池田町 池田くみさん

● 以前、松平健さんを見ました。顔が大きいイメージがありました。思うほど大きくなく、ステキでした。その時身体にフィットした黒の

● 長女40才、長男39才、次男36才。0才から20才前後までの記録。3才までは育児日記。それ以後は気付いた時に大学ノートに。6冊になりました。特に男2人には幼年期、思春期と大いに振り回されたり楽しんだり。それぞれが子を持った時に育児日記は手渡しました。長男次男の

● 中学生の息子たちに話すと「はあ?」と言われますが、母は中・高校生の頃めちゃくちゃモテたんです。毎週のようについに告白を受けてたのよ!
● ホントよ!
● 各務原市 はつりんさん

● 70歳になっていろいろな習い事をやめました。たんに眠っていた母の着物、温もり感謝しながら、絞りの浴衣は夫のシャツに、妹の留袖からはスーツ、コート、ブラウス、パンツ…。ウールの着物は座布団やクッションに。83歳の現在まで150枚余りの作品(?)に。今日もミシンの前です。楽しく時間が過ぎていきます。
● 岐阜市 Xロディさん

● 1度みた映画の内容をしばらくするときれいに忘れまします。何度みても1回目と同じように楽しめます。夫には同じシーンで同じ反応を何度もするのでおもしろいです。
● 瑞穂市 いちごくまさん

● 孫が吹奏楽の部活を始めて7カ月がたち、先日発表会で1部ソロで吹いても感動しました。私も借りて吹いてみました。音だけは良かったです。
● 池田町 あみあみさん

● 3年前に田舎暮らしに憧れて愛知県から瑞浪市に引っ越してきました。今、大好きなガーデニングを楽しんでいます。
● 瑞浪市 おはなちゃんさん

● 1年ちよっぴり前よりダイエットに励んでいます。約12

